

11月定例教育委員会 資料報告

※資料配布での報告とさせていただきます。
※御質問があれば、御連絡ください。

○資料報告一覧

- ・令和6年度普通会計定期監査（前期）の結果及び措置状況について
（各課共通）
- ・令和5年度長崎県教育庁リスクマネジメント及び長崎県立学校リスクマネジメント評価報告について
（教育政策課）
- ・令和7年3月公立高等学校卒業予定者の就職内定状況について
[10月末現在 公立高校 全日制・定時制 高校教育課調査]
（高校教育課）
- ・高校生の活躍について
（高校教育課）
- ・令和8年度（令和7年度実施）教員採用選考試験の日程について
（高校教育課・義務教育課）
- ・令和7年度県立学校教員採用特別選考試験
【実習船指導教員及び追加募集】について
（高校教育課）
- ・令和7年度県立学校職員（船員）採用選考試験（追加募集）について
（高校教育課）
- ・長崎県遠隔教育センターの開設に向けて
（教育DX推進室）
- ・令和5年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果について（公立学校）
（児童生徒支援課）
- ・第78回国民スポーツ大会「SAGA2024」の結果について
（体育保健課）
- ・第20回長崎県高等学校総合文化祭（しおかぜ祭）及び第19回長崎県中学校総合文化祭について
（学芸文化課）

件 名	令和6年度普通会計定期監査（前期）の結果及び措置状況について
概 要	令和6年10月2日、県監査委員から県教育委員会教育長に対して、地方自治法第199条の規定に基づき、令和6年度普通会計定期監査（前期）の結果に関する報告書が提出された。 1 監査実施日 令和6年8月27日（本庁各課室） 2 対象機関数 12機関（本庁9課3室） 3 対象期間 令和5年度～監査実施日 4 結 果 ○指摘事項4件 令和6年度定期監査（前期）「指摘事項」に係る措置状況一覧表のとおり ○意見なし

件 名	令和5年度 長崎県教育庁リスクマネジメント及び 長崎県立学校リスクマネジメント評価報告について
概 要	1 趣旨 知事部局の取組を参考に、教育委員会独自の内部統制制度として取り組んでいる「教育庁リスクマネジメント」・「長崎県立学校リスクマネジメント」について、令和5年度における取組状況を教育委員会へ報告するもの。 2 内部統制制度の概要 業務遂行上のリスク（不正やミス）を想定し、対応策を事前に講じる仕組みで、地方公共団体の長自らが、行政サービスの提供等の事務上のリスクを評価・コントロールし、適正な執行を確保する体制を整備・運用していくため、令和2年4月施行の改正地方自治法により内部統制制度の制度化が図られ、知事部局では令和2年度から取組が開始した。教育委員会は法律上の義務はないが、ガバナンス強化を喫緊の課題ととらえ、令和4年度から教育庁リスクマネジメントとして取組を開始し、県立学校では令和5年度から取り組んでいる。 3 令和5年度における取組状況 （1）取組内容 「財務事務に関する事務」を中心に、財務事務の中で発生する「文書事務」、「情報管理事務」のほか監査で指摘等を受けた事項で、特に対応の必要が求められる事項などを対象とした。 （2）取組手順 「全庁（全体）的なリスクマネジメント」 各職員及び各所属の具体的な取組のよりどころとなる全庁的な規則や指針を策定し運用する。 「業務レベルのリスクマネジメント」 ①教育庁においては主管課が設定した「全庁的な共通リスク」と、各所属で設定した「個別リスク」の2つに分けて、それぞれ取り組む。

②県立学校においては全所属に共通する事務の中から2つのリスクを共通テーマとして設定し、各校共通の対応策に取り組むほか、各所属の実態にあわせて必要に応じて独自の対応策を設けて取り組む。

(3) 評価対象期間

令和5年4月1日から令和6年3月31日

(評価基準日 令和6年3月31日)

(4) 取組結果

①全庁(全体)的なリスクマネジメント

評価項目のそれぞれに対応する取組を確認した結果、評価基準日において有効に整備され、評価対象期間において有効に運用されているものと評価した。

②業務レベルのリスクマネジメント

<教育庁>・・・実施16所属

全庁的な共通リスク

- ・不備なし 15所属
- ・全項目リスクなし 1所属

個別リスク

- ・不備なし 16所属

<県立学校>・・・実施72所属

共通テーマ①「委託契約事務の適正化」

- ・不備なし 67所属
- ・整備上の重大なもの以外の不備 1所属
- ・運用上の重大なもの以外の不備 4所属

共通テーマ②「県費外物品管理の適正化」

- ・不備なし 66所属
- ・運用上の重大なもの以外の不備 6所属

件 名

令和7年3月公立高等学校卒業予定者の就職内定状況について
〔10月末現在 公立高校 全日制・定時制 高校教育課調査〕

概 要

〔公立高校 全日制・定時制 65校 高校教育課調査 ※公務員、縁故就職を含む〕

(1) 就職内定状況

項 目	令和5年3月卒 (10月末)	令和6年3月卒 (10月末)	令和7年3月卒 (10月末)	増減
県 内 (%)	73.4	76.0	75.6	-0.4
県 外 (%)	81.5	82.4	83.7	+1.3
全 体 (%)	76.0	78.0	78.1	+0.1
県内割合 (%)	65.6	66.0	67.2	+1.2
県外割合 (%)	34.4	34.0	32.8	-1.2
県内求人数 (人)	4,769	5,293	5,322	+29
未内定者数 (人) (うち公務員)	501 (320)	437 (270)	431 (268)	-6 (-2)

※県内求人数は、9月末の数値（長崎労働局）

○全体の就職内定率は、78.1%で、前年同期比0.1ポイント増加している。

○県内割合は、67.2%で、前年同期比1.2ポイント増加している。

○未内定者数は、431人で、前年同期比6人減少している。

(2) 学科別就職内定状況

学科名	卒業 予定者数	就職希望者数			就職内定者数			就職率			内定者	
		県内	県外	小計	県内	県外	小計	県内	県外	計(A)	県内割合	県内割合
普 通	3,719	208	63	271	121	40	161	58.2	63.5	59.4	75.2%	77.3%
農 業	461	222	54	276	168	34	202	75.7	63.0	73.2	83.2%	81.1%
工 業	975	424	340	764	374	321	695	88.2	94.4	91.0	53.8%	53.1%
商 業	769	210	80	290	158	66	224	75.2	82.5	77.2	70.5%	75.2%
水 産	38	25	6	31	25	5	30	100.0	83.3	96.8	83.3%	64.0%
家 庭	77	13	3	16	6	3	9	46.2	100.0	56.3	66.7%	62.5%
看 護	16	1	0	1	0	0	0	0.0	-	0.0	-	-
情 報	36	7	0	7	6	0	6	85.7	-	85.7	100.0%	100.0%
福 祉	9	3	1	4	2	1	3	66.7	100.0	75.0	66.7%	0.0%
そ の 他	268	9	3	12	6	2	8	66.7	66.7	66.7	75.0%	100.0%
総 合	643	241	51	292	164	31	195	68.0	60.8	66.8	84.1%	82.1%
合計(a)	7,011	1,363	601	1,964	1,030	503	1,533	75.6	83.7	78.1	67.2%	66.0%
昨年同期計(b)	7,115	1,349	641	1,990	1,025	528	1,553	76.0	82.4	78.0		
昨年同期比(a)-(b)	-104	14	-40	-26	5	-25	-20	-0.4	1.3	0.1		

○県内希望者が前年同期比14人増加し、県外希望者は40人減少している。

件 名	高校生の活躍について
概 要	1 大会名 第75回日本学校農業クラブ全国大会岩手大会 (主催：日本学校農業クラブ連盟、全国農業高等学校長協会他) 2 開催日 令和6年10月23日(水)・24日(木) 3 開催場所 岩手県盛岡市総合アリーナ他 4 出場者 諫早農業高等学校 生物工学部 5 出場区分 プロジェクト発表会(分野Ⅱ類 国土保全・環境創造) 6 研究テーマ 放置竹林を地域農産物へ活用 ～竹の資源化と地域農業活性の一石二鳥プロジェクト～ 7 研究内容 ○放置された農地に侵入した竹を伐採し、竹パウダーに加工して農地に添加すると、長崎県の特産物である馬鈴薯に発生する「そうか病」の抑制に効果があることを発見。 ○竹パウダーを長崎県の馬鈴薯栽培に導入すると約18億円の経費削減、放置竹林面積約3300haの削減に繋がる。 ○竹の伐採で農地の保全と馬鈴薯の生産性向上に繋がる一石二鳥となる研究活動が評価された。 8 成 績 最優秀賞(文部科学大臣賞：全国1位) 9 大会の概要 ○全国各地で農業を学ぶ高校生は、農業クラブ員として「指導性」「社会性」「科学性」の伸長を目標に日々プロジェクト活動をはじめ各専門分野の活動を行っている。これらの活動の成果を発表する場として日本学校農業クラブ連盟全国大会が毎年開催される。 ○プロジェクト発表会には分野Ⅰ類、Ⅱ類、Ⅲ類の区分があり、今回はⅡ類に出場した。県大会、九州ブロック大会を勝ち上がり、九州代表として出場。10分間の口頭発表にて審査された。

件名	令和8年度（令和7年度実施）教員採用選考試験の日程について													
概要	1 目 的 選考時期の早期化により、より多くの志願者を獲得するため。 2 第1次試験日程について <table><tr><th>《R7（R6実施）》</th><th>《R8（R7実施）》</th></tr><tr><td>令和6年6月16日（日）</td><td>令和7年5月11日（日）</td></tr></table> 3 第2次試験日程について <table><tr><th>《R7（R6実施）》</th><th>《R8（R7実施）》</th></tr><tr><td>令和6年8月21日（水）～ 令和6年9月 2日（月） ※ 予備日含む9日間</td><td>令和7年6月下旬～ 令和7年7月上旬</td></tr></table> 4 合格発表について <table><tr><th>《R7（R6実施）》</th><th>《R8（R7実施）》</th></tr><tr><td>1次合格発表 令和6年7月19日（金） 2次合格発表 令和6年10月4日（金）</td><td>1次合格発表 令和7年6月13日（金）予定 2次合格発表 令和7年8月 8日（金）予定</td></tr></table>		《R7（R6実施）》	《R8（R7実施）》	令和6年6月16日（日）	令和7年5月11日（日）	《R7（R6実施）》	《R8（R7実施）》	令和6年8月21日（水）～ 令和6年9月 2日（月） ※ 予備日含む9日間	令和7年6月下旬～ 令和7年7月上旬	《R7（R6実施）》	《R8（R7実施）》	1次合格発表 令和6年7月19日（金） 2次合格発表 令和6年10月4日（金）	1次合格発表 令和7年6月13日（金）予定 2次合格発表 令和7年8月 8日（金）予定
《R7（R6実施）》	《R8（R7実施）》													
令和6年6月16日（日）	令和7年5月11日（日）													
《R7（R6実施）》	《R8（R7実施）》													
令和6年8月21日（水）～ 令和6年9月 2日（月） ※ 予備日含む9日間	令和7年6月下旬～ 令和7年7月上旬													
《R7（R6実施）》	《R8（R7実施）》													
1次合格発表 令和6年7月19日（金） 2次合格発表 令和6年10月4日（金）	1次合格発表 令和7年6月13日（金）予定 2次合格発表 令和7年8月 8日（金）予定													

件 名	令和7年度県立学校教員採用特別選考試験 【実習船指導教員及び追加募集】について								
概 要	【実習船指導教員】 1 職 種 高等学校水産科教諭（実習船指導教員） ※福岡県・長崎県・山口県が共同運航する水産科実習船に 乗り込み指導を行う教員 2 募集人員及び出願資格 <table><tr><th>募集職種</th><th>募集人数</th><th>対象者及び資格</th></tr><tr><td>高等学校教諭 水産</td><td>1名</td><td>I 昭和40年4月2日以降に生まれた者 II 次のア、イのいずれかに該当する者 ア 高等学校普通免許状「水産」又は「商船」を有する者又は令和7年3月31日までに取得見込みの者で、三級海技士（航海）以上の海技免許状を有し、履歴限定解除されている者 イ 三級海技士（航海）以上の海技免許状を有し、5年以上船舶に乗船の経験を有する者で、履歴限定解除されており、技術優秀と認められる者（※1） ※1 良好な成績で勤務した旨の実務証明責任者の証明を有する者とする。 III 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の各号の規定に該当しない者 IV 令和7年4月1日以降、長崎県立長崎鶴洋高等学校での勤務（実習船「海友丸」に乗船しての勤務を含む）が可能な者</td></tr></table> 3 出願期間 令和6年11月8日（金）～令和6年12月11日（水） 4 選考試験 （1）試験日時 令和6年12月15日（日）9：30～ （2）試験会場 長崎県庁行政棟3階308会議室 （3）試験内容 ① 専門試験（小論文を含む） ② 個人面接（模擬授業を含む） （4）合格者発表 令和7年1月17日（金）予定 5 その他 長崎鶴洋高校の実習船「海友丸」の指導教員1名に欠員が生じているため実施する。			募集職種	募集人数	対象者及び資格	高等学校教諭 水産	1名	I 昭和40年4月2日以降に生まれた者 II 次のア、イのいずれかに該当する者 ア 高等学校普通免許状「水産」又は「商船」を有する者又は令和7年3月31日までに取得見込みの者で、三級海技士（航海）以上の海技免許状を有し、履歴限定解除されている者 イ 三級海技士（航海）以上の海技免許状を有し、5年以上船舶に乗船の経験を有する者で、履歴限定解除されており、技術優秀と認められる者（※1） ※1 良好な成績で勤務した旨の実務証明責任者の証明を有する者とする。 III 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の各号の規定に該当しない者 IV 令和7年4月1日以降、長崎県立長崎鶴洋高等学校での勤務（実習船「海友丸」に乗船しての勤務を含む）が可能な者
募集職種	募集人数	対象者及び資格							
高等学校教諭 水産	1名	I 昭和40年4月2日以降に生まれた者 II 次のア、イのいずれかに該当する者 ア 高等学校普通免許状「水産」又は「商船」を有する者又は令和7年3月31日までに取得見込みの者で、三級海技士（航海）以上の海技免許状を有し、履歴限定解除されている者 イ 三級海技士（航海）以上の海技免許状を有し、5年以上船舶に乗船の経験を有する者で、履歴限定解除されており、技術優秀と認められる者（※1） ※1 良好な成績で勤務した旨の実務証明責任者の証明を有する者とする。 III 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の各号の規定に該当しない者 IV 令和7年4月1日以降、長崎県立長崎鶴洋高等学校での勤務（実習船「海友丸」に乗船しての勤務を含む）が可能な者							

概 要

【追加募集】

1 選考校種・職・教科・科目、採用予定者数

校種・職	採用予定者数	
高等学校・教諭	24	国語(2)、英語(5)、理科[化学(2)]、商業(2)、情報(3)、工業[機械(3)、電気(3)、土木(2)、工業化学(1)]、水産[機関(1)]
特別支援学校・教諭	20	小学部(8)、中学部・高等部(12)

2 出願資格

次の(1)～(5)を全て満たす者。ただし、英語、情報の志願者に関しては、次の(1)～(3)を全て満たし、かつ別表①を満たす者も出願可能である。

- (1)昭和40年4月2日以降に生まれた者。
- (2)学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の各号の規定に該当しない者。
- (3)令和7年4月1日以降の勤務が可能な者。
- (4)志願する校種・職・教科の普通免許状を有する者
- (5)国公立を問わず、本務教員として受験校種と同一の教職経験が令和7年3月31日までに3年以上有する者(休職、育休等の期間は除く)(注)

(注)現在、長崎県内の公立学校に本務教員として勤務している者は出願できない。

【別表①】英語・情報における別途出願資格

受験校種・教科	出願資格
高校・英語	CEFR B2相当(別表②)の英語の語学力を有し、(1)または(2)のいずれかに該当する者。 (1)志願する校種の英語教諭普通免許状を有する者又は令和7年3月31日までに取得見込みの者。 (2)民間企業等において、正規採用として、日常的に英語を使用した業務に従事した勤務経験が平成31年4月1日以降、令和7年3月31日までに3年以上ある者。
高校・情報	次の(1)～(3)の全てを満たす者。 (1)大学又は大学院(短期大学を除く)を卒業(修了)し、学士以上の学位を取得している者。 (2)平成21年度春期からの試験制度で、下記の試験のいずれかの合格者、あるいは、下記のいずれかの資格に相当する研究により、修士又は博士号を取得している者(令和7年3月31日までに取得見込みでも可)。 ①基本情報技術者 ②応用情報技術者 ③ITストラテジスト ④システムアーキテクト ⑤プロジェクトマネージャ ⑥ネットワークスペシャリスト ⑦データベーススペシャリスト ⑧エンベデッドシステムスペシャリスト ⑨ITサービスマネージャ ⑩システム監査技術者 ⑪情報処理安全確保支援士 (3)民間企業、大学・研究機関等において、情報システムの研究、開発・保守・運用等に従事し、出願時までに通算3年以上の勤務経験を有する者。

【別表②】CEFR B2 相当について

検定名称	実施団体	基準	備考
実用英語技能検定 英検 S-CBT 英検 CBT	日本英語検定協会	1 級又は準 1 級合格者	英検 IBA は不可
TOEIC Listening & Reading Test	国際ビジネスコミュニケーション協会	785 点以上取得者	IP テストオンラインは不可
TOEFL iBT	国際教育交換協議会	72 点以上取得者	
ケンブリッジ英語 検定	日本ケンブリッジ英語検定機構	160 点以上取得者	
GTEC	ベネッセコーポレーション	1190 点以上取得者	アセスメント版は不可
IELTS	ブリティッシュ・カウンシル、日本英語検定協会	5.5 以上取得者	
TEAP	日本英語検定協会	309 点以上取得者	
TEAP CBT	日本英語検定協会	600 点以上取得者	

3 出願期間 令和 6 年 1 1 月 8 日（金）～令和 6 年 1 2 月 6 日（金）

4 選考試験

- （1）試験日時 令和 6 年 1 2 月 1 5 日（日）9：30～
- （2）試験内容 オンラインによる個人面接（教科に関する質問を含む）
- （3）合格者発表 令和 7 年 1 月 1 7 日（金）予定

5 その他

令和 6 年 6 月から 9 月にかけて実施した教員採用選考試験において、合格者が採用予定者数に達していない教科・科目等において実施する。

件名	令和7年度県立学校職員（船員）採用選考試験（追加募集）について										
概要	1 職 種 船員（甲板員、機関員） 2 募集人数及び出願資格 <table border="1"> <thead> <tr> <th>募集職種</th><th>募集人数</th><th>対象者及び資格</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">船員</td><td>甲板員 1名</td><td> 次の（１）～（４）を全て満たす者。 （１）昭和40年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者 （２）下記の①～③のいずれかに該当する者 ①5級以上の海技士（航海）の免許を有する者、又は令和7年3月31日までに当該免許を取得する見込みの者 ②5級以上の海技士（航海）試験の筆記試験に合格している者 ③船舶職員養成施設の課程を修了し5級以上の海技士（航海）試験の筆記試験が免除される者、又は令和7年3月31日までに同養成施設の課程を修了見込みで同試験の免除が見込まれる者 （３）地方公務員法第16条の各号の規定に該当しない者 （４）日本国籍を有する者 </td></tr> <tr> <td>機関員 1名</td><td> 次の（１）～（３）を全て満たす者。 （１）昭和40年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者 （２）下記の①～③のいずれかに該当する者 ①5級以上の海技士（機関）の免許を有する者、又は令和7年3月31日までに当該免許を取得する見込みの者 ②5級以上の海技士（機関）試験の筆記試験に合格している者 ③船舶職員養成施設の課程を修了し5級以上の海技士（機関）試験の筆記試験が免除される者、又は令和7年3月31日までに同養成施設の課程を修了見込みで同試験の免除が見込まれる者 （３）地方公務員法第16条の各号の規定に該当しない者 </td></tr> </tbody> </table> 3 出願期間 令和6年11月1日（金）～令和6年12月11日（水） ※出願締切日必着、持参の場合は午後5時まで 4 選考試験 （１）試験日時 令和6年12月15日（日）午前9時30分～ （２）試験会場 長崎県庁行政棟3階 307会議室 （長崎市尾上町3-1） （３）試験内容 ①小論文 ②個人面接 （４）合格者発表 令和7年1月17日（金）予定			募集職種	募集人数	対象者及び資格	船員	甲板員 1名	次の（１）～（４）を全て満たす者。 （１）昭和40年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者 （２）下記の①～③のいずれかに該当する者 ①5級以上の海技士（航海）の免許を有する者、又は令和7年3月31日までに当該免許を取得する見込みの者 ②5級以上の海技士（航海）試験の筆記試験に合格している者 ③船舶職員養成施設の課程を修了し5級以上の海技士（航海）試験の筆記試験が免除される者、又は令和7年3月31日までに同養成施設の課程を修了見込みで同試験の免除が見込まれる者 （３）地方公務員法第16条の各号の規定に該当しない者 （４）日本国籍を有する者	機関員 1名	次の（１）～（３）を全て満たす者。 （１）昭和40年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者 （２）下記の①～③のいずれかに該当する者 ①5級以上の海技士（機関）の免許を有する者、又は令和7年3月31日までに当該免許を取得する見込みの者 ②5級以上の海技士（機関）試験の筆記試験に合格している者 ③船舶職員養成施設の課程を修了し5級以上の海技士（機関）試験の筆記試験が免除される者、又は令和7年3月31日までに同養成施設の課程を修了見込みで同試験の免除が見込まれる者 （３）地方公務員法第16条の各号の規定に該当しない者
募集職種	募集人数	対象者及び資格									
船員	甲板員 1名	次の（１）～（４）を全て満たす者。 （１）昭和40年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者 （２）下記の①～③のいずれかに該当する者 ①5級以上の海技士（航海）の免許を有する者、又は令和7年3月31日までに当該免許を取得する見込みの者 ②5級以上の海技士（航海）試験の筆記試験に合格している者 ③船舶職員養成施設の課程を修了し5級以上の海技士（航海）試験の筆記試験が免除される者、又は令和7年3月31日までに同養成施設の課程を修了見込みで同試験の免除が見込まれる者 （３）地方公務員法第16条の各号の規定に該当しない者 （４）日本国籍を有する者									
	機関員 1名	次の（１）～（３）を全て満たす者。 （１）昭和40年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者 （２）下記の①～③のいずれかに該当する者 ①5級以上の海技士（機関）の免許を有する者、又は令和7年3月31日までに当該免許を取得する見込みの者 ②5級以上の海技士（機関）試験の筆記試験に合格している者 ③船舶職員養成施設の課程を修了し5級以上の海技士（機関）試験の筆記試験が免除される者、又は令和7年3月31日までに同養成施設の課程を修了見込みで同試験の免除が見込まれる者 （３）地方公務員法第16条の各号の規定に該当しない者									

件 名	長崎県遠隔教育センターの開設に向けて
概 要	1. 事業概要と準備の進捗状況 〔事業概要〕 ・長崎県教育センター内に、「長崎県立大村高等学校教育センター内分室」として遠隔授業の配信をするスタジオ等を整備し、通称を「長崎県遠隔教育センター」とする。 ・別紙1・2のとおり、小規模高校等に対して遠隔授業を配信し、希望する県内全ての県立高校に多様な学びのコンテンツをオンライン配信する。 〔準備の進捗状況〕 ・授業配信側（教育センター）と受信側（各高校）の機材を整備中。 ・教育センター本館2階や宿泊棟2階に配信スタジオ等を整備するための改修工事中。 ・情報Ⅰの授業（R6）や補習授業（R5・R6）の配信を通し、配信側や受信側の体制や評価などの運用規定等を準備中。 ・全校を対象とした教育課程外のコンテンツとして、公務員講座や語学講座、キャリア教育に関する配信などを検証中。 2. 広報と愛称募集 〔公募対象と方法〕 ・高校生：長崎県教育委員会のSNSを活用 ・高校教職員：ICT教育通信「よかばい！ICT」（本室発行の広報誌） ・一般県民：HP「長崎県遠隔教育情報サイト」、「とととってmotto！」 〔今後のスケジュール〕 ・公募時期：12月上旬～1月上旬 ※「とととってmotto！」（12月13日号）に掲載を想定 ・選考：1月末 ・愛称決定：2月上旬

遠隔授業を中心とした新たな学びの展開

長崎県教育庁
教育DX推進室

DXで広がる学びの可能性 ― 新時代の学びのキー・ステーション

【遠隔教育センターが提供するもの】
従来、学校だけで提供できなかった新たな学び
ICTによる時間と空間を超えた豊かな学び
生徒が選び、自ら学ぶための多様なチャンネル

長崎県遠隔教育センター

対象となる学校等
離島・半島部の小規模県立高校
その他の県立高校 等

遠隔授業等の配信

小規模高校
等への遠隔
授業配信



大学入試
等への対応

就職指導

公務員指導



多様な学びのコンテンツ開発

探究活動
(高校・大学・企業
との協働等)



国際交流
(海外の学校や留学
生との交流等)



キャリア教育
(講演会等)



教員研修
(リアルタイム/
オンデマンド)



主なスケジュール

	R5	R6	R7
	機器の整備	施設の整備	開設
遠隔授業等	大学入試や習熟度に対応した配信		
	公務員指導など就職に関わる配信		
			授業配信 単位認定
多様な学び	探究的な学びの コンテンツ検討		探究コンテ ンツ配信
	キャリア教育・国際交流に係る配信		
	教員研修の配信		

長崎県遠隔教育センターの取組内容と期待される効果

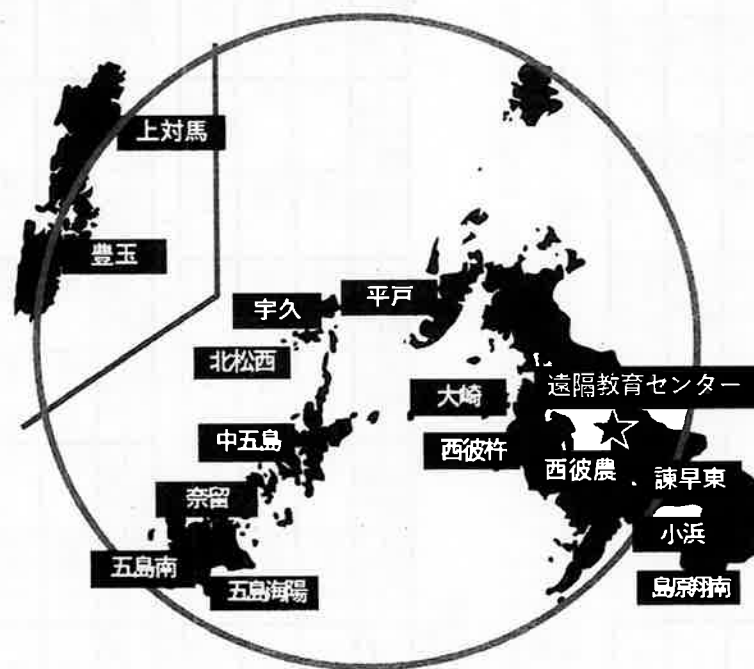
県内における地域や学校規模にとらわれないオンラインを活用した高等学校教育の充実

【遠隔授業対象校】離島・半島部の小規模高校等

○これまで小規模校では開設困難だった多様な科目の開設や、地理的状况によらない専門性の高い教員による質の高い授業の提供が可能となる

○オンラインならではの効果的な授業展開や教材の工夫等により、個に応じた学びやより主体的な学びを実現することができる

○小規模校でも、他校とのオンラインによる交流、グループ学習等、協働的な学びが可能となる



○外部人材を活用したキャリア教育や進路学習につながるような講座及び探究学習・国際交流といった配信コンテンツを提供することで、小規模高校のみならず、県内のすべての高等学校の生徒の学びの充実につなげることができる

※教育課程外の配信コンテンツは他の県立高校にも提供

○オンラインを活用した遠隔教育を通して、例えば離島部や半島部においても地元に住ながらにして生徒の夢や進路希望を実現できる環境が整う

■ 1学年1学級の学校（6校）

■ 1学年2学級の学校（9校）

令和5年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査

このことについて、本県の状況をお知らせします。

本資料は、文部科学省の「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の調査票情報を利用して独自に集計したものです。

なお、数値については、国立、私立学校を除いた公立学校のための数値です。（*2（4）のいじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する「重大事態」の発生件数については、国公立・小・中・高・特別支援学校合計の値です。）

1 暴力行為について

(1) 「暴力行為」とは、「自校の児童生徒が起こした暴力行為」で、「対教師暴力」、「生徒間暴力」、「対人暴力」（対教師、生徒間を除く）、「器物損壊」の四形態をいう。

(2) 発生件数

(単位：件)

	小学校		中学校		高等学校		計	
	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎
R3	47,087 (7.7)	247 (3.7)	23,583 (7.9)	272 (8.1)	2,706 (1.3)	21 (0.9)	73,376 (6.6)	540 (4.3)
R4	59,933 (9.9)	229 (3.4)	28,473 (9.6)	279 (8.5)	2,905 (1.5)	27 (1.2)	91,311 (8.3)	535 (4.4)
R5	68,143 (11.4)	189 (2.9)	32,161 (10.9)	412 (12.6)	3,815 (1.9)	35 (1.5)	104,119 (9.6)	636 (5.3)

() 内の数字は1,000人あたりの発生件数

○本県では、令和4年度と比べ小学校が40件減少、中学校が133件増加、高等学校が8件増加であり、全体では101件増加した。

○暴力行為の1,000人あたりの発生件数は、本県は5.3件であった。

(3) 形態別件数

①小学校

(単位：件)

	対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊		計	
	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎
R3	6,597	50	35,452	160	389	2	4,649	35	47,087	247
R4	8,955	41	44,072	162	507	9	6,399	17	59,933	229
R5	9,384	36	51,408	106	634	18	6,717	29	68,143	189

②中学校

(単位：件)

	対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊		計	
	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎
R3	2,481	27	16,488	181	388	5	4,226	59	23,583	272
R4	2,673	13	20,394	202	454	7	4,952	57	28,473	279
R5	3,264	49	22,665	258	484	15	5,748	90	32,161	412

③高等学校

(単位：件)

	対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊		計	
	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎
R3	208	1	1,671	13	99	0	728	7	2,706	21
R4	189	0	1,913	24	84	0	719	3	2,905	27
R5	232	2	2,541	28	155	1	887	4	3,815	35

2 いじめについて

- (1) 「いじめ」とは、児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているものをいう。

(2) 件数

(単位：件)

	校 種	小 学 校		中 学 校		高等学校		特別支援学校		計	
		全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎
R 3	認知件数	496,094	1,331	95,263	385	11,129	74	2,623	1	605,109	1,791
	解消件数	398,614	1,194	75,201	345	8,978	62	2,128	1	484,921	1,602
	解 消 率	80.4%	89.7%	78.9%	89.6%	80.7%	83.8%	81.1%	100%	80.1%	89.4%
R 4	認知件数	545,958	1,408	108,335	463	12,179	81	2,928	1	669,400	1,953
	解消件数	421,684	1,170	82,219	387	9,459	69	2,232	0	515,594	1,626
	解 消 率	77.2%	83.1%	75.9%	83.6%	77.7%	85.2%	76.2%	0%	77.0%	83.3%
R 5	認知件数	582,803	1,573	119,620	643	14,294	86	3,198	1	719,915	2,303
	解消件数	453,109	1,347	90,818	581	11,184	74	2,332	1	557,443	2,003
	解 消 率	77.7%	85.6%	75.9%	90.4%	78.2%	86.0%	72.9%	100%	77.4%	87.0%

○本県では、小学校が165件増加、中学校が180件増加、高等学校が5件増加、特別支援学校が増減なしで、全体で350件増加している。

○児童生徒1,000人あたりのいじめの認知件数は、本県は18.9件（前年度15.7件）である。
 なお、本県の校種別では、小学校は24.3件（同21.2件）、中学校は19.7件（同14.1件）、高等学校は3.7件（同3.5件）、特別支援学校は0.6件（同0.6件）である。

(3) いじめの態様（複数回答）

(単位：件)

態 様	小 学 校		中 学 校		高等学校		特別支援学校		計	
	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎
冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	336,937 (57.8)	1,085 (69.0)	76,074 (63.6)	434 (67.5)	8,384 (58.7)	51 (59.3)	1,474 (46.1)	1 (100.0)	422,869 (58.7)	1,571 (68.2)
仲間はずれ、集団による無視をされる。	71,100 (12.2)	181 (11.5)	10,636 (8.9)	61 (9.5)	1,977 (13.8)	17 (19.8)	182 (5.7)	0 (0.0)	83,895 (11.7)	259 (11.2)
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	142,862 (24.5)	329 (20.9)	16,728 (14.0)	56 (8.7)	1,171 (8.2)	11 (12.8)	679 (21.2)	0 (0.0)	161,440 (22.4)	396 (17.2)
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	38,732 (6.6)	106 (6.7)	6,704 (5.6)	25 (3.9)	536 (3.7)	2 (2.3)	284 (8.9)	0 (0.0)	46,256 (6.4)	133 (5.8)
金品をたかられる。	5,573 (1.0)	10 (0.6)	1,107 (0.9)	5 (0.8)	339 (2.4)	2 (2.3)	39 (1.2)	0 (0.0)	7,058 (1.0)	17 (0.7)
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	31,272 (5.4)	87 (5.5)	5,804 (4.9)	36 (5.6)	645 (4.5)	3 (3.5)	135 (4.2)	0 (0.0)	37,856 (5.3)	126 (5.5)
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	62,792 (10.8)	119 (7.6)	11,302 (9.4)	59 (9.2)	1,193 (8.3)	4 (4.7)	433 (13.5)	0 (0.0)	75,720 (10.5)	182 (7.9)
パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる。	10,210 (1.8)	32 (2.0)	10,953 (9.2)	68 (10.6)	2,234 (15.6)	15 (17.4)	269 (8.4)	0 (0.0)	23,666 (3.3)	115 (5.0)
その他	23,293 (4.0)	69 (4.4)	3,423 (2.9)	18 (2.8)	1,126 (7.9)	6 (7.0)	358 (11.2)	0 (0.0)	28,200 (3.9)	93 (4.0)

() 内の数字は、学校種ごとのいじめの認知件数に対する割合 (%)

(4) いじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する「重大事態」の発生件数

(国公立・小・中・高・特別支援学校合計)

(単位: 件)

	「重大事態」が発生した学校数	「重大事態」発生件数	法第28条第1項第1号に規定する「重大事態」発生件数	法第28条第1項第2号に規定する「重大事態」発生件数
R5	4	4	3	2

○法第28条第1項第1号に規定する「重大事態」は、「いじめにより当該学校に在籍する児童等の生命、心身または財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるとき」、同項第2号に規定する「重大事態」は、「いじめにより当該学校に在籍する児童等が相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるとき」である。

3 長期欠席について

(1) 「長期欠席者」とは、病気、経済的理由、不登校、その他の理由により、年間30日以上欠席した者をいう。

(2) 長期欠席者数

(単位: 人)

	小学校		中学校		高等学校		計	
	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎
R3	176,933 (2.9)	1,200 (1.8)	221,202 (7.4)	2,129 (6.4)	88,268 (4.4)	623 (2.6)	486,403 (4.4)	3,952 (3.2)
R4	194,263 (3.2)	1,758 (2.6)	251,691 (8.5)	2,624 (8.0)	88,778 (4.6)	840 (3.6)	534,732 (4.9)	5,222 (4.3)
R5	216,133 (3.6)	1,801 (2.8)	262,448 (8.9)	2,756 (8.4)	74,805 (3.9)	720 (3.1)	553,386 (5.1)	5,277 (4.4)

() 内の数字は全児童生徒数に対する割合 (%)

○全児童生徒に対する長期欠席児童生徒数の割合は、本県は4.4%であった。

4 不登校について

(1) 「不登校」とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により児童生徒が登校しない、あるいは、したくてもできない状況にあること(ただし、病気や経済的理由によるものを除く)をいい、本調査では、年間30日以上欠席した者をいう。

(2) 不登校児童生徒数

(単位: 人)

	小学校		中学校		高等学校		計	
	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎
R3	80,825 (1.3)	745 (1.1)	157,019 (5.3)	1,648 (4.9)	37,919 (1.9)	391 (1.7)	275,763 (2.5)	2,784 (2.2)
R4	104,265 (1.7)	977 (1.5)	185,810 (6.3)	2,038 (6.2)	44,395 (2.3)	437 (1.9)	334,470 (3.0)	3,452 (2.8)
R5	129,410 (2.2)	1,278 (2.0)	207,013 (7.0)	2,351 (7.2)	50,075 (2.6)	466 (2.0)	386,498 (3.6)	4,095 (3.4)

() 内の数字は全児童生徒数に対する割合 (%)

○本県では、令和4年度と比べ全体で643人増加し、全児童生徒数に占める割合は0.6pt増の3.4%であった。

(3) 不登校児童生徒について把握した事実(複数回答可)

(単位: 人)

区分	小学校		中学校		高等学校		計	
	全国	長崎県	全国	長崎県	全国	長崎県	全国	長崎県
いじめの被害の情報や相談	2,264 (1.7)	14 (1.1)	1,967 (1.0)	18 (0.8)	427 (0.9)	1 (0.2)	4,658 (1.2)	33 (0.8)
いじめを除く友人関係をめぐり問題	14,795 (11.4)	139 (10.9)	29,870 (14.4)	396 (16.8)	5,218 (10.4)	51 (10.9)	49,883 (12.9)	586 (14.3)
教職員との関係をめぐり問題	5,643 (4.4)	64 (5.0)	4,365 (2.1)	47 (2.0)	770 (1.5)	14 (3.0)	10,778 (2.8)	125 (3.1)
学業の不振や頻繁な宿題の未提出	18,988 (14.7)	162 (12.7)	31,735 (15.3)	313 (13.3)	7,974 (15.9)	87 (18.7)	58,697 (15.2)	562 (13.7)
学校のきまり等に関する相談	2,589 (2.0)	22 (1.7)	4,059 (2.0)	49 (2.1)	902 (1.8)	5 (1.1)	7,550 (2.0)	76 (1.9)
転編入学、進級時の不適応	4,249 (3.3)	34 (2.7)	9,216 (4.5)	128 (5.4)	2,917 (5.8)	27 (5.8)	16,382 (4.2)	189 (4.6)
家庭生活の変化	12,025 (9.3)	161 (12.6)	12,317 (5.9)	146 (6.2)	2,471 (4.9)	26 (5.6)	26,813 (6.9)	333 (8.1)
親子の関わり方に関する問題	21,920 (16.9)	313 (24.5)	19,847 (9.6)	262 (11.1)	3,351 (6.7)	43 (9.2)	45,118 (11.7)	618 (15.1)

生活リズムの不調	31,666 (24.5)	370 (29.0)	44,795 (21.6)	725 (30.8)	13,126 (26.2)	121 (26.0)	89,587 (23.2)	1,216 (29.7)
あそび、非行	2,977 (2.3)	19 (1.5)	8,527 (4.1)	92 (3.9)	2,791 (5.6)	8 (1.7)	14,295 (3.7)	119 (2.9)
学校生活に対して やる気が出ない	41,730 (32.2)	416 (32.6)	67,207 (32.5)	741 (31.5)	17,506 (35.0)	196 (42.1)	126,443 (32.7)	1,353 (33.0)
不安・抑うつ	29,284 (22.6)	297 (23.2)	48,387 (23.4)	453 (19.3)	7,711 (15.4)	81 (17.4)	85,382 (22.1)	831 (20.3)
障害に起因する特 別な教育的支援	11,381 (8.8)	131 (10.3)	12,246 (5.9)	144 (6.1)	1,094 (2.2)	9 (1.9)	24,721 (6.4)	284 (6.9)
個別の配慮	10,979 (8.5)	102 (8.0)	11,341 (5.5)	141 (6.0)	1,166 (2.3)	15 (3.2)	23,486 (6.1)	258 (6.3)

() 内の数字は、学校種ごとの不登校児童生徒数に対する割合 (%)

5 中途退学（公立高等学校）について

- (1) 「中途退学」とは、年度の途中に校長の許可を受け、又は懲戒処分を受けて退学した者等をいい、転学者及び学校教育法施行規則の規定（いわゆる飛び入学）により大学へ進学した者は含まない。

(2) 中途退学者数

(単位：人)

	全 日 制		定 時 制		通 信 制		計	
	全 国	長 崎	全 国	長 崎	全 国	長 崎	全 国	長 崎
R 3	12,971 (0.7)	125 (0.6)	5,115 (7.1)	52 (8.9)	2,521 (4.7)	9 (0.9)	20,607 (1.0)	186 (0.8)
R 4	14,540 (0.8)	166 (0.8)	5,395 (7.8)	53 (9.7)	2,696 (5.0)	6 (0.6)	22,631 (1.1)	225 (1.0)
R 5	15,470 (0.8)	201 (0.9)	5,544 (8.2)	62 (11.4)	3,335 (5.8)	16 (1.6)	24,349 (1.2)	279 (1.2)

() 内の数字は全生徒数に対する割合 (%)

○本県では、令和4年度と比べて全日制で35名増加、定時制で9名増加、通信制で10名増加しており、全体では54人増加、全生徒数に占める割合は1.2%であった。

(3) 事由別中途退学者数（主たるものを一つ選択）

(単位：人)

課 程		全 日 制			定 時 制			通 信 制			計		
		R 4	R 5	割合 (%)	R 4	R 5	割合 (%)	R 4	R 5	割合 (%)	R 4	R 5	割合 (%)
学業不振		3	5	(2.5)	2	0	(0.0)	0	0	(0.0)	5	5	(1.8)
学校生活・学業不適応		61	75	(37.3)	7	21	(33.9)	0	2	(12.5)	68	98	(35.1)
進 路 変 更	別の高校への入学を希望	55	62	(30.8)	14	14	(22.6)	0	0	(0.0)	69	76	(27.2)
	専修・各種学校への入学を希望	2	0	(0.0)	0	1	(1.6)	0	0	(0.0)	2	1	(0.4)
	就職を希望	11	16	(8.0)	22	11	(17.7)	2	4	(25.0)	35	31	(11.1)
	高卒程度認定試験受験を希望	11	6	(3.0)	2	5	(8.1)	0	0	(0.0)	13	11	(3.9)
	その他	6	3	(1.5)	2	0	(0.0)	4	0	(0.0)	12	3	(1.1)
小 計		85	87	(43.3)	40	31	(50.0)	6	4	(25.0)	131	122	(43.7)
病気・けが・死亡		5	12	(6.0)	1	0	(0.0)	0	1	(6.3)	6	13	(4.7)
経済的理由		0	0	(0.0)	0	0	(0.0)	0	0	(0.0)	0	0	(0.0)
家庭の事情		4	6	(3.0)	1	4	(6.5)	0	2	(12.5)	5	12	(4.3)
問題行動等		0	15	(7.5)	0	2	(3.2)	0	3	(18.8)	0	20	(7.2)
その他		8	1	(0.5)	2	4	(6.5)	0	4	(25.0)	10	9	(3.2)
計		166	201	(100)	53	62	(100)	6	16	(100)	225	279	(100)

() 内の数字は中途退学者数に対する割合 (%)

件 名	第78回国民スポーツ大会「SAGA2024」の結果について
概 要	1 大会期間 令和6年10月5日（土）～10月15日（火） 2 県選手団 34競技 86種別 426名（本部役員15名、監督・選手411名） 3 総合成績（冬季を含めた通算成績） ・ 天皇杯 40位 得点 767.5点 (前回 39位 得点 752.0点) ・ 皇后杯 47位 得点 397.5点 (前回 34位 得点 510.5点) ※ 各県成績は別紙資料のとおり 4 入賞状況 18競技 46種目 (前回 18競技 47種目) ※ 入賞一覧は別紙資料のとおり

第78回国民スポーツ大会

確定

天皇杯／皇后杯 総合得点一覧表

SAGA2024国民スポーツ大会

大会委員長

2024/10/15

【競技終了】

<<都道府県順>>

都道府県名	順位	男女総合 (天皇杯)	都道府県名	順位	女子総合 (皇后杯)
北海道	11位	1305	北海道	22位	607
青森	23位	979.5	青森	15位	693.5
岩手	43位	704	岩手	38位	474
宮城	39位	780	宮城	35位	493
秋田	45位	684	秋田	42位	450
山形	33位	838	山形	30位	535
福島	37位	801.5	福島	43位	432.5
茨城	24位	965	茨城	34位	501.5
栃木	25位	958.5	栃木	27位	558.5
群馬	27位	906	群馬	25位	569
埼玉	3位	1736	埼玉	4位	908.5
千葉	9位	1426.5	千葉	7位	806.5
東京	1位	2472	東京	1位	1287
神奈川	6位	1562.5	神奈川	8位	794.5
山梨	26位	907	山梨	28位	537.5
新潟	35位	828	新潟	31位	534
長野	17位	1113	長野	23位	604.5
富山	44位	685	富山	39位	471.5
石川	31位	863	石川	32位	532
福井	18位	1099.5	福井	19位	624
静岡	22位	1050	静岡	21位	614
愛知	5位	1677.5	愛知	6位	867.5
三重	14位	1192	三重	18位	634.5
岐阜	10位	1317.5	岐阜	9位	764.5
滋賀	8位	1439	滋賀	11位	747
京都	7位	1442	京都	13位	724.5
大阪	4位	1708	大阪	3位	973.5
兵庫	12位	1284.5	兵庫	5位	883
奈良	36位	826	奈良	46位	413
和歌山	47位	656	和歌山	44位	428.5
鳥取	33位	838	鳥取	36位	485
島根	41位	740	島根	40位	470
岡山	15位	1148	岡山	16位	679.5
広島	19位	1059	広島	14位	697
山口	28位	901.5	山口	20位	614.5
香川	30位	865	香川	29位	537
徳島	46位	663	徳島	41位	458
愛媛	16位	1115	愛媛	12位	728.5
高知	38位	782.5	高知	45位	422.5
福岡	13位	1219.5	福岡	10位	750.5
佐賀	2位	2332	佐賀	2位	1204
長崎	40位	767.5	長崎	47位	397.5
熊本	20位	1054.5	熊本	17位	661.5
大分	29位	893.5	大分	33位	524.5
宮崎	32位	840	宮崎	26位	562.5
鹿児島	20位	1054.5	鹿児島	24位	582
沖縄	42位	724	沖縄	37位	477.5
合計		51204	合計		29716

<<成績順>>

都道府県名	順位	男女総合 (天皇杯)	都道府県名	順位	女子総合 (皇后杯)
東京	1位	2472	東京	1位	1287
佐賀	2位	2332	佐賀	2位	1204
埼玉	3位	1736	大阪	3位	973.5
大阪	4位	1708	埼玉	4位	908.5
愛知	5位	1677.5	兵庫	5位	883
神奈川	6位	1562.5	愛知	6位	867.5
京都	7位	1442	千葉	7位	806.5
滋賀	8位	1439	神奈川	8位	794.5
千葉	9位	1426.5	岐阜	9位	764.5
岐阜	10位	1317.5	福岡	10位	750.5
北海道	11位	1305	滋賀	11位	747
兵庫	12位	1284.5	愛媛	12位	728.5
福岡	13位	1219.5	京都	13位	724.5
三重	14位	1192	広島	14位	697
岡山	15位	1148	青森	15位	693.5
愛媛	16位	1115	岡山	16位	679.5
長野	17位	1113	熊本	17位	661.5
福井	18位	1099.5	三重	18位	634.5
広島	19位	1059	福井	19位	624
熊本	20位	1054.5	山口	20位	614.5
鹿児島	20位	1054.5	静岡	21位	614
静岡	22位	1050	北海道	22位	607
青森	23位	979.5	長野	23位	604.5
茨城	24位	965	鹿児島	24位	582
栃木	25位	958.5	群馬	25位	569
山梨	26位	907	宮崎	26位	562.5
群馬	27位	906	栃木	27位	558.5
山口	28位	901.5	山梨	28位	537.5
大分	29位	893.5	香川	29位	537
香川	30位	865	山形	30位	535
石川	31位	863	新潟	31位	534
宮崎	32位	840	石川	32位	532
山形	33位	838	大分	33位	524.5
鳥取	33位	838	茨城	34位	501.5
新潟	35位	828	宮城	35位	493
奈良	36位	826	鳥取	36位	485
福島	37位	801.5	沖縄	37位	477.5
高知	38位	782.5	岩手	38位	474
宮城	39位	780	富山	39位	471.5
長崎	40位	767.5	島根	40位	470
島根	41位	740	徳島	41位	458
沖縄	42位	724	秋田	42位	450
岩手	43位	704	福島	43位	432.5
富山	44位	685	和歌山	44位	428.5
秋田	45位	684	高知	45位	422.5
徳島	46位	663	奈良	46位	413
和歌山	47位	656	長崎	47位	397.5
合計		51204	合計		29716

国民スポーツ大会
「SAGA国スポ2024」における本県選手団の入賞一覧（順位別）

18競技48種目(767.5点)【R5:18競技47種目(752.0点)、R4:18競技37種目(676.0点)、R1:20競技48種目(903.0点)】

順位	競技名	種別名	種目名	氏名・チーム名	成 績	競技得点
1位	ローイング	少年女子	シングルスカル	田中 真緒	3分57秒06	8.0
	バレーボール	少年男子	ビーチバレー	長崎県選抜		24.0
	ソフトボール	成年男子	団体	長崎県選抜		64.0
	銃剣道	成年男子	団体	長崎県選抜		24.0
	ボウリング	成年男子	団体(4人チーム)	長崎県選抜	5379	24.0
2位	陸上	成年女子	5000m	森 智香子	15分55秒62	7.0
	ライフル射撃	成年男子	AP80	内田 翼	232.8	7.0
	ボウリング	成年男子	個人	福満 亮	2080	7.0
3位	陸上	少年女子B	100mH	吉永 優衣	13秒53	6.0
	ローイング	少年男子	ダブルスカル	長崎県選抜	3分16秒67	18.0
	レスリング	少年男子	フリー55kg級	小川 大和		5.5
	馬術	成年女子	標準障害飛越	柿平 紗枝		6.0
	ライフル射撃	少年女子	BP60WJ	田崎 万結	207.9	6.0
	剣道	少年男子	団体	長崎県選抜		30.0
	空手道	成年男子	組手	山内 健太郎		6.0
4位	陸上	少年女子A	100mH	松田 晏奈	13秒56	5.0
	水泳	成年男子	50m 自由形	森山 遼	22秒55	5.0
	ボウリング	成年男子	団体(2人チーム)	長崎県選抜	2622	15.0
5位	ローイング	成年女子	シングルスカル	中山 彩花	3分51秒31	4.0
	レスリング	成年男子	フリー74kg級	金子 将大		2.5
	レスリング	成年男子	フリー86kg級	森崎 悠太郎		2.5
	レスリング	少年男子	グレコローマン80kg級	城田 健太		2.5
	バドミントン	少年男子	団体	長崎県選抜		7.5
	カヌー	成年男子	ワイルドウォーターK-1 スプリント	寺島 峻一郎	35秒26	4.0
	カヌー	成年男子	K-1 500m	水本 圭二	1分46秒326	4.0
	空手道	全種別	団体	長崎県選抜		12.5
	銃剣道	少年男子	団体	長崎県選抜		12.0
6位	陸上	少年女子A	砲丸投	近藤 湊	12m94	3.0
	カヌー	成年男子	ワイルドウォーターK-1 1500m	寺島 峻一郎	6分6秒40	3.0
7位	陸上	成年少年男子共通	4×100mR	長崎県選抜	39秒95	2.0
	バレーボール	成年男子	6人制	長崎県選抜		7.5
	バレーボール	少年女子	6人制	長崎県選抜		7.5
	セーリング	少年女子	420級	長崎県選抜	28	6.0
	ライフル射撃	少年男子	AR30J	太呉 隼人	139	2.0
	ラグビーフットボール	成年男子	団体	長崎県選抜		7.5
	ボウリング	成年女子	団体戦(4人チーム)	長崎県選抜		6.0
8位	陸上	成年男子	100m	永田 駿斗	10秒44	1.0
	水泳	成年女子	100m 平泳ぎ	小関 葵	1分10秒40	1.0
	水泳	成年女子	4×50mフリーリレー	長崎県選抜	1分45秒34	1.0
	ウエイトリフティング	成年男子	クリーン&ジャーク81kg級	山口 直幸	157kg	1.0
	ウエイトリフティング	女子	クリーン&ジャーク59kg級	溝口 初音	103kg	1.0
	ウエイトリフティング	少年男子	スナッチ+102kg級	大場 汰駕	98kg	1.0
	馬術	成年男子	国体大障害飛越	龍田 太朗	1分12秒45	1.0
	ライフル射撃	成年男子	FR3P	毎田 晴彦	383.4	1.0
	カヌー	少年男子	K-4 200m	長崎県選抜	36秒911	3.0
	アーチェリー	成年男子	団体	長崎県選抜		3.0
46 種目					計	377.5
					参加点	390.0
					総合得点	767.5

件 名	第20回長崎県高等学校総合文化祭（しおかぜ祭）及び 第19回長崎県中学校総合文化祭について
概 要	1 目 的 県内の中学校、高等学校及び特別支援学校の生徒に、文化部活動や教科等の学習の成果を発表、鑑賞、交流する場を提供するとともに、多様な文化活動を通して、豊かな感性を育て、創造的な人間の育成を図る。 2 第20回長崎県高等学校総合文化祭（別紙1参照） (1) 期 間 令和6年11月8日（金）～10日（日） (2) 会 場 ベネックス長崎ブリックホール 大ホール（総合開会式）、国際会議場等（文芸） 東彼杵町総合会館（郷土芸能） 長崎工業高校（将棋） たらみ図書館（放送） 佐世保市コミュニティセンター（日本音楽） (3) 内 容 ① 総合開会式 …………… 式典、アトラクション、グランドフィナーレ ② コンテスト形式 …… 文芸、郷土芸能、将棋、放送、日本音楽 ③ 展示形式 …………… 美術、書道、写真、図書、新聞、文芸 JRC・ボランティア ④ その他 …………… 新聞（速報新聞作成）、茶道、華道 3 第19回長崎県中学校総合文化祭松浦・平戸・北松大会（別紙2参照） (1) 期 間 令和6年11月19日（火）～20日（水） (2) 会 場 松浦市文化会館 (3) 内 容 ① 展示部門 …………… 書（半紙・条幅）、美術（平面作品）ほか ② 舞台部門 …………… 吹奏楽、合唱、和太鼓、演劇、意見発表ほか

第 20 回長崎県高等学校総合文化祭(しおかぜ祭)

I 総合開会式プログラム概要

・日時 令和6年11月8日(金)14:00~15:30

・会場 ベネックス長崎ブリックホール 大ホール

【第1部】 式典

- ・開会宣言 登立 愛来(長崎西高校)生徒実行委員会舞台表現班班長
- ・国歌斉唱 演奏:県立長崎東高等学校
- ・主催者挨拶 猪股 英介(長崎県高等学校文化連盟会長)
- ・祝辞 大石 賢吾(長崎県知事)
- ・生徒実行委員長挨拶 吉永 波風(長崎女子商業高等学校)
- ・加盟校紹介
- ・専門部紹介

【第2部】 アトラクション

- ・合唱(純心女子高等学校)
- ・和太鼓(瓊浦高等学校)
- ・龍踊(長崎女子高等学校)

【第3部】 グランドフィナーレ

- ・生徒アピール
- ・高文連旗引継ぎ 県南地区から県北地区へ高文連旗の引継ぎ
- ・グランドフィナーレ

2 展示及び部門大会開催日程一覧

(1) 展示(美術、書道、写真、図書、新聞、文芸、JRC ボランティア)

日時 11月8日(金)(日)10:30~15:30

会場 ベネックス長崎ブリックホール ホワイエ など

その他 茶道部、華道部による展示発表(別紙参照)

(2) 部門大会

① 文芸専門部

日時 11月8日(金)13:00~16:30

会場 ベネックス長崎ブリックホール 3階

② 郷土芸能専門部

日時 11月9日(土)13:00~16:30

会場 東彼杵町総合会館

③ 将棋専門部

日時 11月9日(土)10:00~17:00(個人戦男子・女子)

11月10日(日)10:00~15:00(個人戦男子・指導対局・交流対局)

会場 県立長崎工業高校

④ 放送専門部

日時 11月10日(日)10:00~16:30

会場 たらみ図書館

⑤ 日本音楽専門部

日時 11月10日(日)13:30~16:30

会場 佐世保市コミュニティセンター

茶道部

- ・日程 11月8日(金)
- ・会場 和室1・2、会議室4・5
(3階)
- ・時間 10:30~14:00
- ・出演校 14校
(表千家・裏千家)

お点前の
披露



第20回長崎県高等学校総合文化祭 (しおかぜ祭総合開会式) 総合開会式



生け花の
展示

- ・日程 11月8日(金)
- ・会場 2階ホワイエ
- ・時間 9:00~16:00
- ・出演校 2校

華道部



第19回 長崎県中学校総合文化祭 松浦・平戸・北松大会

1 日 時 … 令和6年11月19日(火)～11月20日(水)

(1) 展示部門 令和6年11月19日(火) 14:00～16:30

令和6年11月20日(水) 9:00～14:30

(2) 舞台部門 令和6年11月20日(水) 10:00～16:20

【開会式……10:00～10:55】

2 会 場 … 松浦市文化会館

3 観客動員数 … 505 人(ゆめホール 505 席)

- ・ 松浦市、平戸市、北松浦郡内の中学生
- ・ 舞台部門出演生徒及び引率教師
- ・ 一般参観者(保護者など)
- ・ 来賓

4 発表内容

(1) 展示部門 各支部から学校数に応じて出品(合計700点程度を予定)

- ・ 出品作品の分野は、①美術 ②書道 ③技術・家庭 ④理科
- ・ 特別支援学校は各校1点、私立は各校1～2点程度出品

(2) 舞台部門

・ 出演者及び団体

- ① 松浦市立調川中学校 リズムなぎなた
- ② 松浦市立御厨中学校 御厨龍踊り
- ③ 佐世保市立広田中学校 意見発表
- ④ 大村市立郡中学校 吹奏楽
- ⑤ 平戸市立大島中学校 リズムダンス
- ⑥ 佐世保市立江迎中学校 乱舞
- ⑦ 長崎市立土井首中学校 和太鼓
- ⑧ 佐世保市立早岐中学校 演劇部
- ⑨ 長与町立高田中学校 吹奏楽
- ⑩ 小値賀町立小値賀中学校 合唱
- ⑪ 松浦市立鷹島中学校 元寇太鼓
- ⑫ 西海市立大崎中学校 意見発表
- ⑬ 平戸市立中野中学校 中野ジャンガラ
- ⑭ 松浦市立御厨中学校、松浦市立福島中学校
松浦市立志佐中学校、佐々町立佐々中学校 吹奏楽

・ 司会進行 … 松浦市内7中学校生徒会代表 14 名

